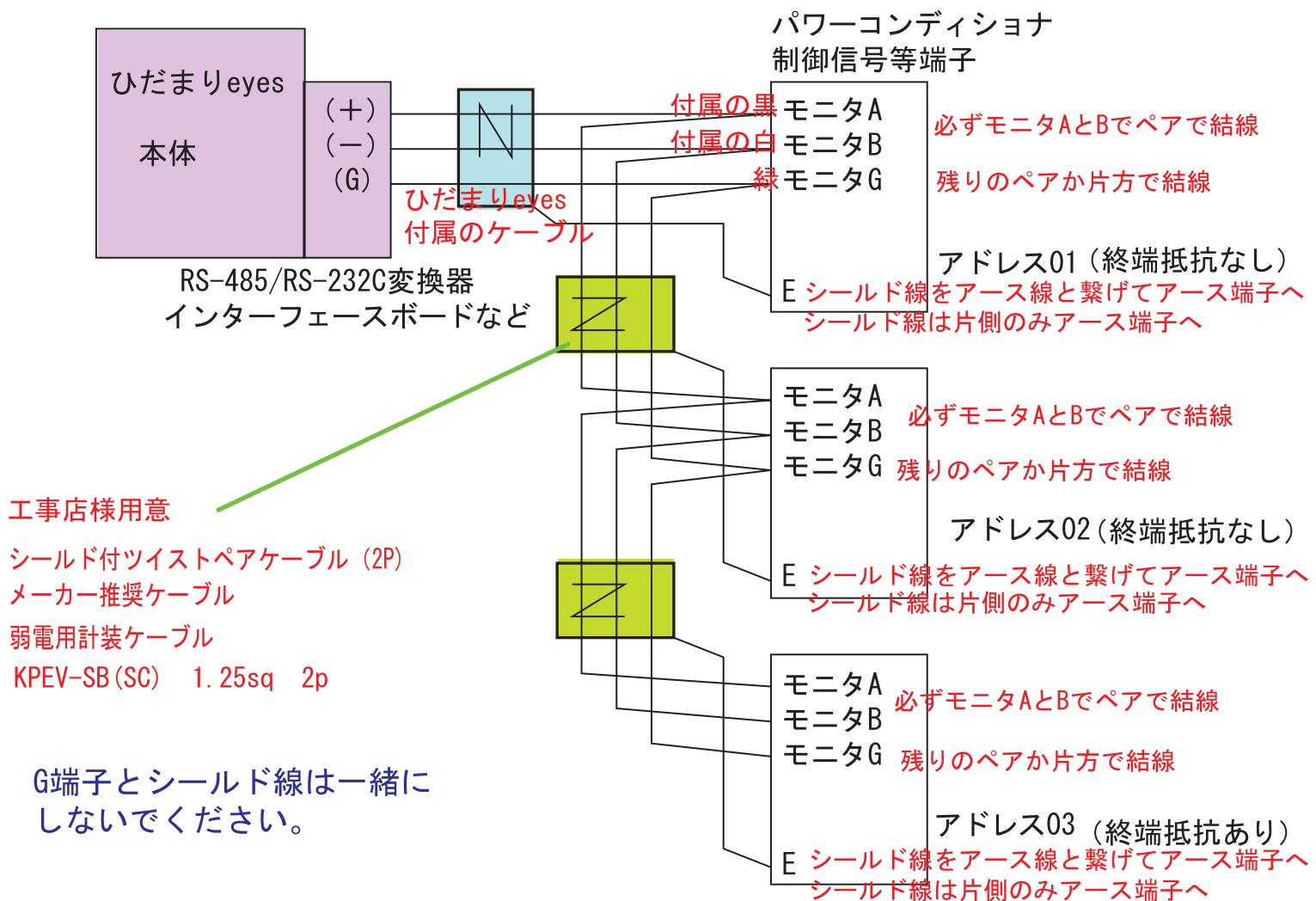


田淵三相 ひだまりeyesの配線工事方法

- 下図を参照に付属のケーブルと外部通信用端子（モニタA、モニタB、モニタG）への配線を行ってください。
- 通信用のケーブルは、2対のシールド付きツイスト・ペアケーブルを使用してください。
- シールド付きツイスト・ペアケーブルのシールドの接続はアース線と繋げてアース端子へ1点接地となるようにしてください。
- 外部通信を行うためにはパワーコンディショナの”アドレス”を設定する必要があります。また、外部通信用回路上の終端には”終端抵抗”が必要になります。

<外部通信用の配線方法> (パワーコンディショナ 3 台の例)



※ひだまりeyesとモニタG端子への配線は必ず実施してください。配線がない場合、通信が外部ノイズの影響を受ける場合があります。
シールド線はアース (E) と図のように片側のみ接続してください。

PCSの設定について

(1) アドレス設定（取付工事説明書 P. 33）

- ・対象：全てのパワーコンディショナ
- ・設定方法：DSP基板上のDIPスイッチ（SW3003）
- ・1番から順番に設定

《〈例〉パソコンが5台の場合》

- 1番パソコン・・・8番のみDIPスイッチをON
- 2番パソコン・・・7番のみDIPスイッチをON
- 3番パソコン・・・7番、8番のDIPスイッチをON
- 4番パソコン・・・6番のみDIPスイッチをON
- 5番パソコン・・・6番、8番のDIPスイッチをON

(2) パワーコンディショナ台数設定（取扱説明書 P. 28）

- ・対象：全てのパワーコンディショナ
- ・設定方法：操作パネルから

SW4002の3番PINをON→Enter ボタンを3秒以上長押し→UP ボタンを押し<2-2-02>を表示させ、Enter→UP ボタンでパソコンの台数をセットして Enter

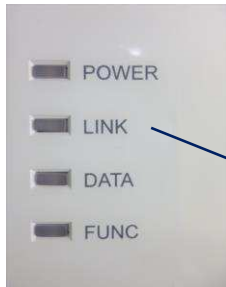
(3) パソコン間を同期しない設定

- ・設定方法：DSP基板上のDIPスイッチ（SW3003）
- ・1台目パソコンの2番のDIPスイッチをoff 2台目以降のパソコンの2番のDIPスイッチをONにする

(4) 終端設定

- ・最終番号PCS（モニターから一番遠いPCS）の終端設定をONにする

田淵・安川・新電元 RS485USBケーブル接続方法



LINKランプの色にて電波の強度が確認できます。

- 緑・・・強い
- 橙・・・普通
- 赤・・・弱い（設置不可）
- 無点灯・・・故障or再起動

LINKランプが可能な限り緑（少なくとも橙以上）になるところに設置して下さい。



アンテナ
延長ケーブル

USBケーブル

一台目のパソコンの
G - + ^

USB2に
差して下さい

端子台

ひだまりeyes本体

ACアダプタ

端子台拡大図

G - +